

**Rinnai**

---

# 2017年度期末 決算説明資料

2018年5月9日

# 2017年度 連結決算要点

1

**売上高:3470.7億円** (前期比: +5.1%)

過去最高

中国、アメリカを中心とした給湯器販売が好調で増収

**営業利益:328.4億円** (前期比:  $\Delta$ 3.5% 利益率: 9.5%)

原材料高騰、国内主力商品減に加え点検費用発生で減益

**経常利益:342.8億円** (前期比:  $\Delta$ 2.8% 利益率: 9.9%)

為替差損軽減も、営業利益減少に伴い減益

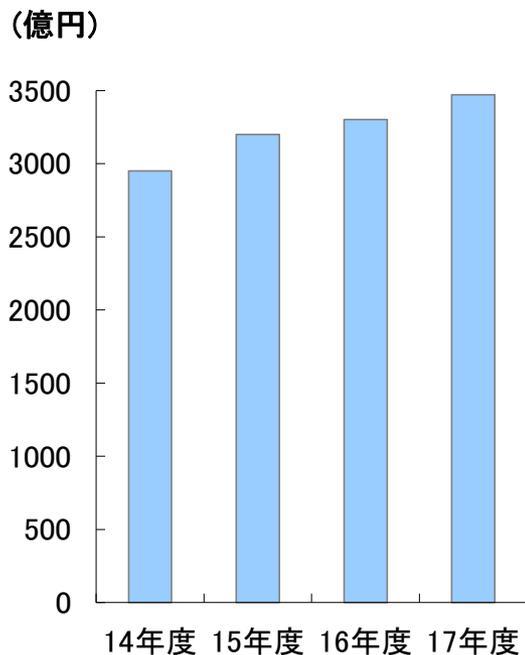
親会社株主に帰属する

**当期純利益:211.9億円** (前期比:  $\Delta$ 5.1% 利益率: 6.1%)

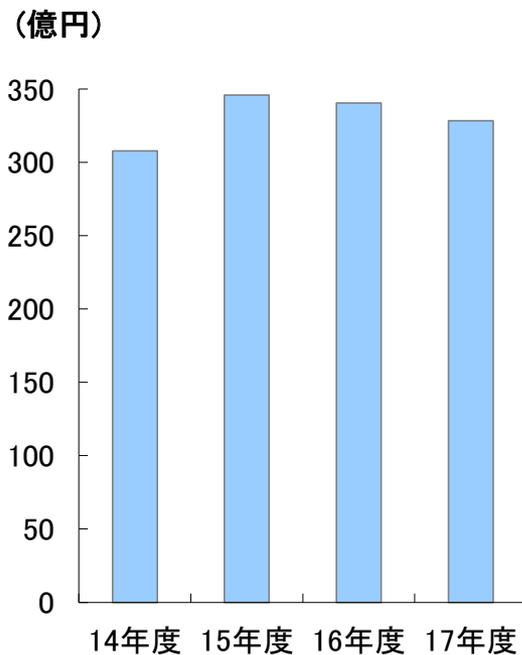
非支配株主利益の増加と経常利益減少に伴い減益

- ・中期経営計画『進化と継承 2017』最終年度は第3四半期に業績予想を修正。売上は海外好調で修正値をクリアも営業利益は想定を下回り着地

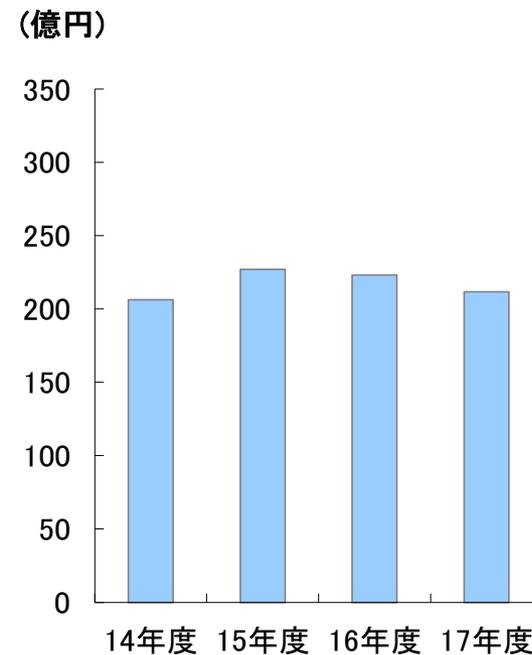
## 売上高



## 営業利益



## 親会社株主に帰属する 当期純利益



- ・売上高は8期連続の増加で過去最高を計上
- ・この3年で売上は+17.6%、営業利益は+6.7%伸長

# 2017年度 機器別売上高の内訳

[単位:億円]

機器別	2016年度		2017年度		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
給湯	1882.0	57.0%	2023.8	58.3%	+141.8	+7.5%
厨房	884.5	26.8%	883.6	25.5%	△0.9	△0.1%
空調	179.5	5.4%	190.8	5.5%	+11.3	+6.3%
業用	91.2	2.8%	94.9	2.7%	+3.7	+4.1%
その他	265.2	8.0%	277.3	8.0%	+12.1	+4.6%
合計	3302.5	100.0%	3470.7	100.0%	+168.1	+5.1%

# 2017年度 連結損益実績内訳

[単位:億円]

	売上高	前期比 増減率	営業利益	前期比 増減率	営業利益率	前期比 増減率
<b>連結</b>	3470.7	+5.1%	328.4	△3.5%	9.5%	△0.8P



	売上高	前期比 増減率	営業利益	前期比 増減率	営業利益率	前期比 増減率
<b>リンナイ</b>	2019.3	+1.5%	153.7	△18.3%	7.6%	△1.8P
<b>国内関連</b>	1255.3	+0.6%	27.4	△24.2%	2.2%	△0.7P
<b>海外関連</b>	1691.2	+12.8%	147.6	+18.6%	8.7%	+0.4P
<b>合計</b>	4965.9	+4.9%	328.9	△5.7%	6.6%	△0.7P

# 2017年度 セグメント(地域)別 実績

[単位:億円]

セグメント別	売上高			営業利益		
	2016年度	2017年度	前期比 増減率	2016年度	2017年度	前期比 増減率
日本	1890.3	1867.7	△1.2%	223.0	182.2	△18.3%
アメリカ	235.0	277.3	+18.0%	16.6	22.0	+32.9%
オーストラリア	214.6	234.7	+9.4%	12.4	15.8	+26.5%
中国	359.6	442.9	+23.2%	30.6	50.4	+64.4%
韓国	324.5	347.3	+7.0%	9.2	8.1	△11.9%
インドネシア	107.3	114.8	+7.0%	19.0	17.9	△5.4%
その他	170.9	185.5	+8.6%	27.1	28.7	+6.1%
合計	3302.5	3470.7	+5.1%	340.5	328.4	△3.5%

# リンナイ単体 2017年度実績

## 業績

(億円)	2016年度	2017年度	前期比増減率
売上高	1988.7	2019.3	+1.5%
営業利益	188.1	153.7	△18.3%

## 主要品目(国内)

(販売台数)

前期比増減率

給湯暖房機

(うちハイブリッド給湯器)

+5.0%

(+4.9%)

ふろ給湯器

△0.8%

ビルトインコンロ

△4.6%



ハイブリッド  
給湯・暖房システム



ふろ給湯器



ビルトインコンロ



ガス衣類乾燥機



食器洗い乾燥機



暁工場  
(愛知県瀬戸市)

# リンナイアメリカ 2017年度実績

## 業績

1974年設立

(億円)	2016年度	2017年度	前期比増減率	現地通貨ベース 前期比増減率
売上高	235.0	277.3	+18.0%	+15.8%
営業利益	16.6	22.0	+32.9%	+30.4%

## 主要品目

(販売台数)

前期比増減率

タンクレス給湯器

+17.1%



タンクレス給湯器



業務用給湯器



FF暖房機

# リンナイオーストラリア 2017年度実績

## 業績

1971年設立

(億円)	2016年度	2017年度	前期比増減率	現地通貨ベース 前期比増減率
売上高	215.1	235.8	+9.6%	+4.0%
営業利益	14.6	18.0	+23.4%	+17.1%

## 主要品目

(販売台数)

前期比増減率

タンクレス給湯器

+7.3%

電気タンク式給湯器

△1.2%

ダクト式冷暖房システム

+2.8%



タンクレス給湯器



電気タンク式  
給湯器



ダクト式  
冷暖房システム



電気タンク式給湯器工場  
(ビクトリア州)



Brivis社  
(ビクトリア州)

# 上海林内 2017年度実績

## 業績

1993年設立

(億円)	2016年度	2017年度	前期比増減率	現地通貨ベース 前期比増減率
売上高	374.4	459.6	+22.8%	+22.2%
営業利益	31.3	51.3	+63.7%	+62.9%

## 主要品目

(販売台数)	前期比増減率
給湯器	+8.9%
コンロ	△10.4%
レンジフード	△7.7%
ボイラー	+126.2%



ボイラー



ビルトインコンロ



ガス給湯器



レンジフード

## 業績

1974年設立

(億円)	2016年度	2017年度	前期比増減率	現地通貨ベース 前期比増減率
売上高	322.5	349.0	+8.2%	+3.1%
営業利益	12.3	7.2	△41.0%	△43.8%

## 主要品目

(販売台数)	前期比増減率
ボイラー	+13.4%
ガスコンロ	+6.4%



ガスコンロ



ボイラー



「ブランドパワー」受賞  
(19年連続)



「韓国で一番尊敬  
される企業」受賞  
(11年連続)

# リンナイインドネシア 2017年度実績

11

## 業績

1988年設立

(億円)	2016年度	2017年度	前期比増減率	現地通貨ベース 前期比増減率
売上高	113.2	120.4	+6.3%	+4.4%
営業利益	20.5	19.5	△4.8%	△6.5%

## 主要品目

(販売台数)	前期比増減率
テーブルコンロ	+1.6%
ビルトインコンロ	+18.2%



テーブルコンロ



ビルトインコンロ



ベストブランド賞

**Rinnai**

## 東日本物流センター



2018年2月から東日本物流センターを稼動  
(神奈川県厚木市)

- ・昨今の物流業界の人手不足や規制強化とシステム商品の販売拡大に伴う物流量の増加に対応
- ・既存の総合物流センター(愛知県小牧市)と東日本物流センターの東西2拠点体制で、お客様へのサービス向上を実現

## iF デザインアワード



ドミノ式ガスビルトインコンロ「G:101」が  
『iFデザインアワード2018』を受賞

『iFデザインアワード』:  
ドイツを拠点とする世界で最も歴史を持つ  
デザイン団体 iF が主催で、国際的に  
認知されているデザイン賞

## 健康経営銘柄



リンナイは「健康経営銘柄2018」に3年連続で選定されました

「健康経営銘柄」:

社員などの健康管理を経営的な視点で戦略的に実践している企業を「健康経営」に優れた企業として選定

(2015年から実施。経済産業省と東京証券取引所が主催)

## バドミントン日本代表チームスポンサー

日本バドミントン協会(NBA) 日本代表チームのシルバースポンサーに決定

スポンサー契約の背景

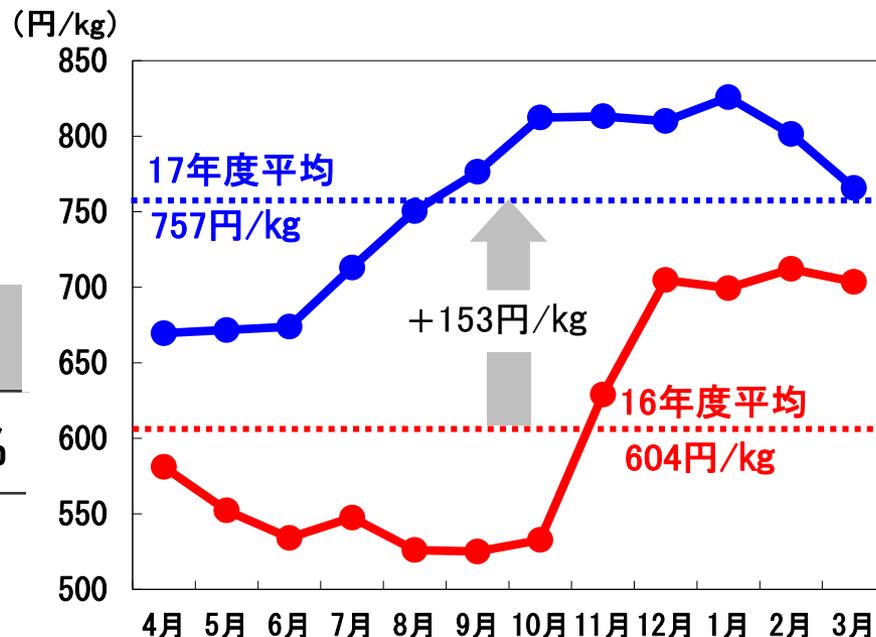
- ・海外では、特にアジア(中国、マレーシア、インドネシア、シンガポール等)で人気
- ・日本ではNBA会員登録者数が28万人
- ・2020年 東京オリンピックに向け、バドミントン日本代表は更なる活躍が期待される

## 電気銅の動向

- 銅相場は年初想定715円/kgを上回り推移

(円/kg)	16年度平均	17年度平均	前期比増減率
平均単価	604	757	+25.3%

※使用箇所:給湯器(熱交換器等)

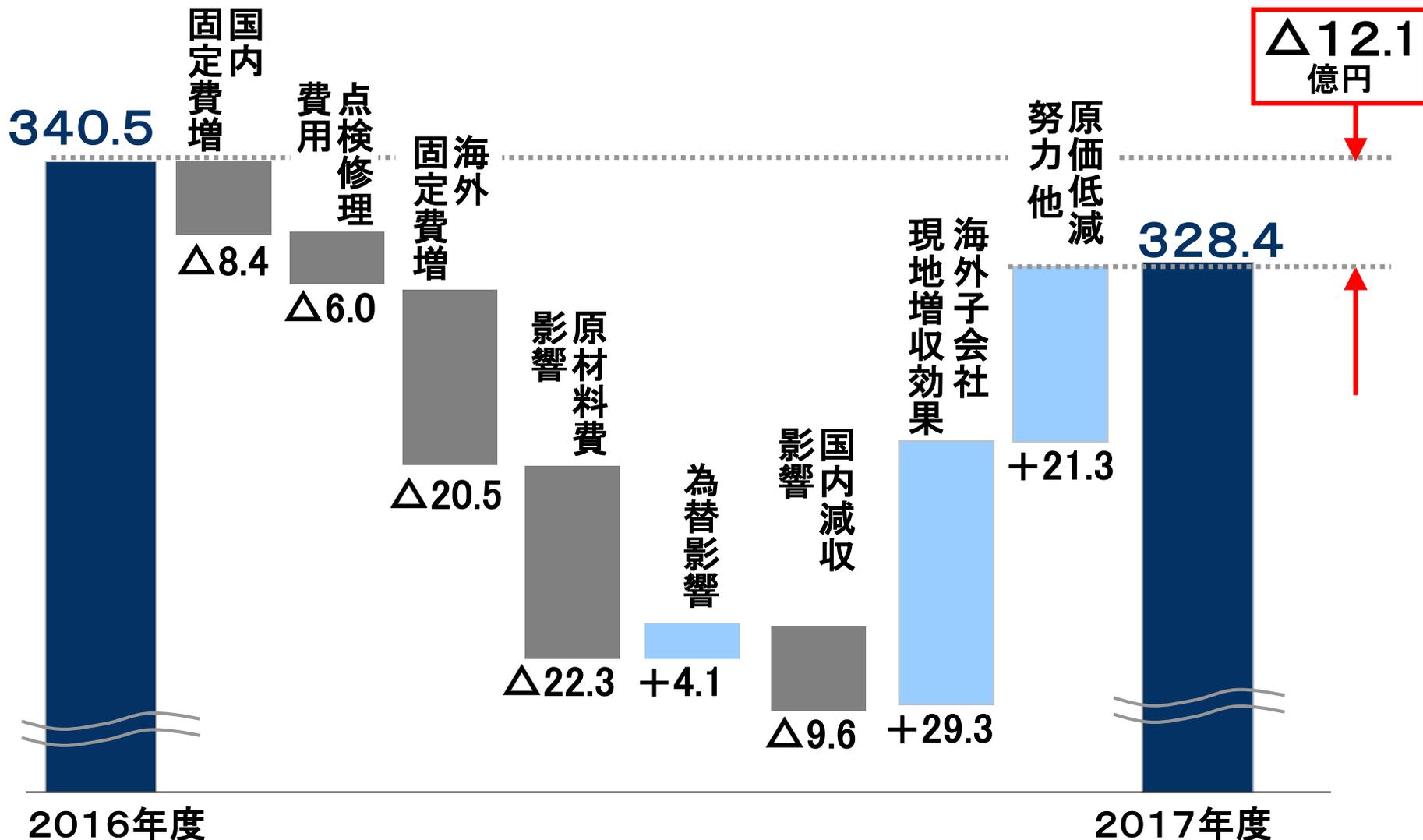


## 鉄鋼の動向

- 鉄鋼材料は昨年より高い水準で推移

# 2017年度 連結営業利益分析

[単位:億円]



# 熱と暮らしを創造する Rinnai

本資料に掲載されております業績予想や将来予想は、現時点において入手可能な情報に基づき当社が判断して予想したものであり、実際の業績は今後様々な要因の変化により予想とは異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。